１　事業実施状況

記入例：返還（戻入）のない場合

|  |  |
| --- | --- |
| 主な開催場所・住所 | 〇〇市民センター　□□□区　　　町３－４－５ |
| サロンで実施する主な活動内容 | ラジオ体操やストレッチなどの健康体操、健康に関する講座、脳トレ、折紙など |
| ※毎回実施する「健康づくり・介護予防のための運動」の具体的内容をご記入ください　ラジオ体操・ストレッチ |
| 開催曜日 | 毎週水曜日 |
| 開催時間 | 概ね１０: ００ ～１２: ００ | 食事の提供 | あり　・　なし |
| 健康維持・改善効果 | ( ２０ 　 )人のうち(　 　１８ )人が効果ありと回答  |

＊上記の内容について、住民主体による生きがい・健康づくりの場推進事業実施要領第４条第３号、第４号の規定に基づき公表するとともに、関係機関に情報提供することを同意します。

２　助成金の精算

お振込みした助成金は、申請いただいた事業内容に基づき交付しています。そのため、実際にサロンを開催した回数（年間活動回数）や、助成金から支出した経費の実績額に基づいて、精算をする必要があります。

（１）当初の助成金交付額（振込額）

|  |  |
| --- | --- |
| ① | ３３，６００　　　円  |

（２）年間活動回数（実績）

４８

|  |  |
| --- | --- |
| ② | 　回  |

　　※天候の影響等でサロンが開催できなかった場合でも、年間活動回数に含むことはできません。実際に活動した回数のみご記入ください。

（３）助成金の上限額

３３，６００

４８

|  |  |
| --- | --- |
| ② | 　回  |

|  |  |
| --- | --- |
| ③ | ※最大３３，６００円 |
| 　円  |

７００円×＝

３３，６００

令和６年度　助成金の交付確定額

1. ・③のうち低い額 ④　　　　　　　　　　　　　円

(①・③が同額の場合はその額)

（４）年間活動回数に基づいた精算

当初の助成金交付額（①）が、交付確定額（④）を上回っている場合、その差額を返還していただく必要があります。

０

３３，６００

３３，６００

返還額ア

円

　①　 　　　　　　円－④　　　 　　　　　円　＝

（５）助成金の対象となる経費（実績額）の精算

助成金から支出した経費の実績額（⑤）が、交付確定額（④）を下回った場合、残金を返還していただく必要があります。

なお、交付確定額（④）を超えて支出した部分は貴会の負担となりますので、記載しないでください。

【助成金の支出結果（実績額）】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 金額（円） | 内訳 |
| 会場・光熱水費 | １１，０００円 | 会場、冷暖房使用料 |
| ボランティア保険料 |  |  |
| 講師謝礼 | ５，０００円 | 健康講座講師謝礼金 |
| 消耗品・備品購入費※弁当・茶菓子など、食糧費は対象外 | ９，６００円 | 消毒液、除菌シートなど |
| 印刷・製本費 | ８，０００円 | 資料コピー代 |
| 通信費 | ３３，６００ |  |
| 実績額合計 | ⑤　　　　　　　　円 | ⑤の額は、④と同額か、④を超えない額であること。 |

＊弁当・茶菓子などの食糧費は、利用者の参加費にてご負担ください（助成金支出対象外）

＊講師謝礼は、1日5,000円以下とします。

３３，６００

３３，６００

０

返還額イ

円

　④　　　　　　　　円－⑤　　　　　　　　　円＝

（６）返還額の戻入（振込）

返還額（ア＋イ）は、後日、本報告書を精査の上、戻入額としてお知らせしますので、期日までに本会指定口座に振込みをお願いします。

０

０

０

戻入（振込）額

円

返還額イ

円

返還額ア

円

　　　　　　　　　　　　 **＋**＝